

令和8年度 第1回 障害者施策推進分科会専門部会

◇ 日 時 令和8年8月19日(水曜日)

午後3時45分から

◇ 場 所 茨木市役所合同庁舎6階会議室

《次 第》

1 開 会 (10分)

2 議 題

- (1) 障害者施策推進分科会専門部会について (15分)
- (2) 各施設の運営状況等について (15分)
- (3) 茨木市立障害者就労支援センターかしの木園について (30分)
- (4) その他 (5分)

3 閉 会

茨 木 市

障害者施策推進分科会専門部会について

1 専門部会の趣旨等について

(1) 市立障害者施設の指定管理の経過について

障害者就労支援センターかしの木園（昭和 57 年）、障害福祉センターハートフル（平成 8 年）の 2 つの市立障害者施設は、平成 25 年 4 月から指定管理者制度を導入しており、令和 5 年 4 月からは、3 期目の指定管理期間に入り、令和 9 年度末には現在の指定管理期間が満了となる。

※障害者生活支援センターともしび園（昭和 63 年）は、他の 2 施設と同様に、平成 25 年 4 月から指定管理者制度を導入し、令和 5 年 4 月から 3 期目の指定管理を開始したが、指定管理者による法令違反等により指定管理期間の途中で指定の取消処分を行った。そのため、現指定管理は、令和 7 年 9 月から令和 12 年 3 月 31 日までとなっている。

(2) 専門部会の役割について

指定管理者制度導入から 15 年が経過し、その間、市内の社会資源やニーズ等について、変化しているものと考えており、引き続き、令和 10 年 4 月から 4 期目となる指定管理者制度を継続するにあたり、改めて、現時点における市立障害者施設として担うべき役割やニーズ等について、さまざまなお立場から意見を頂戴し、今後の各施設の方向性について、市として検討を行っていく。

2 専門部会メンバー等について

(1) 専門部会メンバー

氏 名	団 体 名
中西会長	佛教大学 保健医療技術学部作業療法学科
富澤委員	大阪人間科学大学 社会福祉学科
山口委員	障害者地域自立支援協議会
佐藤委員	茨木障害フォーラム
大川委員	発達障がいの子どもの将来を描く親の会あかね空

(2) オブザーバー

氏 名	施 設 名
横田 園長	障害者就労支援センターかしの木園
水島 所長	障害福祉センターハートフル

3 専門部会の日程等について

(1) 第1回専門部会

日 時：令和8年8月19日（水曜日）午後3時45分から

場 所：茨木市役所合同庁舎6階会議室

会議内容：市立障害者施設の概要等について

かしの木園に関すること

(2) 第2回専門部会

日 時：令和8年10月14日（水曜日）午後3時45分から

場 所：茨木市役所南館10階大会議室

会議内容：ハートフルに関すること

専門部会の概要について

	障害者就労支援センターかしの木園	障害福祉センターハートフル	障害者生活支援センターともしび園
現状実施しているサービス	就労移行支援事業	地域活動支援センターⅡ型事業	生活介護事業
	就労定着支援事業	生活介護事業	日帰りショートステイ事業
		入浴サービス	
あり方検討の主なポイント	「就労支援センター」として期待される役割	貸館の利用対象者拡大	令和10年度に検討予定
		地域活動支援センターの役割についての検討	
前回（R3年度）の あり方検討での主な意見	一般就労を意識した役割を期待する（企業開拓・企業支援など、対障害者でなく対企業も含む）。	館の利用対象が広がること自体は悪くないが、それが障害のある人となない人との交流につながるなど、障害福祉にとってプラスになるものでなければならない。	
		単純な貸館として利用拡大をすることは適当でない。	
	市内の障害者就労支援の中心を担う施設として、他の事業所を束ねるような役割が必要。	Ⅱ型や入浴サービスは、少なくともニーズのある必要なサービスであり、無くすことより活かす方法を考える方向が適当。	

【論点整理】

	論点	議論いただきたい内容
共通事項	市立障害者施設として担うべき役割について	①各センターの機能は、障害者等のニーズに合致しているか（指定管理料に見合う内容かも含めて）
		② ①を踏まえ市による実施かつ市立施設でなければ実施困難な事業か
		③建物としてのスペースや機能を十分に活用しているか
かしの木園	「障害者就労」としての役割について	障害者の一般就労を支援する施設として求められる役割について
ハートフル	市立地域活動支援センターが担うべき役割について	市内地域活動支援センターの数の減少等に伴う地域活動支援センターの再編に当たり、より効果的なものにする手法について

市立障害者施設が実施しているサービスの市内状況等について

	平成25年度					平成30年度					令和 5 年度					令和 8 年度				
	市内 事業者数 (か所)	利用 定員数 (人)	支給 決定者数 (人)	市内事業所 利用者数 (人)	市外事業所 利用者数 (人)	市内 事業者数 (か所)	利用 定員数 (人)	支給 決定者数 (人)	市内事業所 利用者数 (人)	市外事業所 利用者数 (人)	市内 事業者数 (か所)	利用 定員数 (人)	支給 決定者数 (人)	市内事業所 利用者数 (人)	市外事業所 利用者数 (人)	市内 事業者数 (か所)	利用 定員数 (人)	支給 決定者数 (人)	市内事業所 利用者数 (人)	市外事業所 利用者数 (人)
生活介護	16	608	438	283	138	20	716	581	392	161	30	839	650	464	190	29	784	666	494	246
(うち入浴可能事業所)	8	395	—	104	—	10	558	—	252	—	16	583	—	285	—	17	553	—	320	—
就労移行支援	4	70	35	23	8	4	90	74	28	48	5	90	109	39	66	5	77	119	37	74
就労定着支援	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—	56	32	23	4	—	74	29	31
地域活動支援センター（Ⅱ型）	1	50	109	75	0	1	50	76	49	1	1	50	46	26	1	1	50	37	24	1

※ 1 市内事業者数、利用定員数、支給決定者数は各年度 4 月 1 日時点における数値

※ 2 市内・市外事業所利用者数の人数は、各年度 4 月中の利用者数

現指定管理期間における事業実績（かしの木園）

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
	茨木市立障害者就労支援センター　かしの木園		障害福祉課	
施設所在地	茨木市春日一丁目15番22号			
指定管理者	NP0法人　大阪精神障害者就労支援ネットワーク	指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日	
設置目的 及び 選定理由	【設置目的】 障害者の就労を支援し、社会参加の促進 【選定理由】 本市を含む類似施設事業の実施実績が豊富であり、公的機関からの調査研究事業を複数受託するなど多様な経験を有する法人であり、安定運営能力があると判断できるため。			
施設概要	敷地面積	744　㎡	延床面積	1162　㎡
	竣工年月	昭和57年4月	改修年月	-
	主な実施事業	就労移行支援、就労定着支援		
	主な自主事業	ジョブコーチ支援事業、中小企業支援事業		
	部屋・設備	事務室（3室）、訓練作業室（3室）、作業室（1室）、食堂兼集会室（1室）、医務室（1室）、相談室（3室）、大会議室（1室）、更衣室（2室）、陶芸室（1室）、和室（1室）		
	目的外使用 備考	- -		
運営状況	利用時間	午前9時から午後4時		
	定休日	土曜日、日曜日、祝日、12/29から1/3まで		
	年間利用日数	245日		
	備考			
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制	指定管理料の支払い
	有料		利用料金制	有
第6次 総合計画 関連取組	章	1	健康・福祉	
	施策	3	障害福祉	
	取組	3	憩える　参加できる　活躍できる地域生活づくり（障害福祉）	

2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間 利用数	就労継続支援B型利用者数	延利用者数/（定員×開所日数）の月平均	延利用者数	4,153	1,379	0	-	-	-
			稼働率	56.3%	37.6%	0.0%	-	-	-
	自立訓練利用者数	延利用者数/（定員×開所日数）の月平均	延利用者数	325	0	0	-	-	-
			稼働率	22.0%	0.0%	0.0%	-	-	-
	就労移行	延利用者数/（定員×開所日数）の月平均	延利用者数	-	3,211	3,405	2,590	4,428	2,892
			稼働率	-	44.0%	79.0%	76.1%	90.0%	90.0%
	就労定着	契約者数（延契約者数/12）/定員数	延利用者数	-	16	12	10	18	18
			稼働率	-	82.0%	60.0%	50.0%	90.0%	90.0%

3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳		前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理者	支出	総支出額	48,709	87,579	90,271	74,223	69,140	93.2%	62,152
		人件費	36,643	63,822	69,542	57,403	52,806	92.0%	37,538
		消耗品費	292	2,940	358	400	317	79.3%	542
		光熱水費	3,897	2,942	3,354	3,230	3,077	95.3%	3,910
		修繕料	280	5,091	3,576	1,000	1,018	101.8%	3,870
		通信運搬費	239	390	420	390	384	98.5%	340
		手数料	603	1,040	1,090	1,080	876	81.1%	1,242
		委託料	3,914	2,325	2,311	2,580	2,394	92.8%	2,260
		その他経費	2,841	9,029	9,620	8,140	8,268	101.6%	12,450
	収入	総収入額	47,376	90,521	78,227	77,563	61,083	78.8%	62,152
		指定管理料	17,128	33,000	30,004	29,004	29,004	100.0%	28,004
		事業費等収入	28,420	55,946	43,682	46,659	32,015	68.6%	33,974
		利用料等収入	1,828	1,574	1,600	1,900	64	3.4%	174
		前年度繰越金		0	2,941	0	0		0
	収入—支出		▲ 1,333	2,942	▲ 12,044	3,340	▲ 8,057	-241.2%	0
自主事業	支出	総支出額	0	13,020	14,390	11,090	16,788	151.4%	15,310
		総収入額	0	2,032	6,372	7,750	24,453	315.5%	15,310
		収入—支出	0	▲ 10,988	▲ 8,018	▲ 3,340	7,665	-229.5%	0
	【全体】収入—支出		▲ 1,333	▲ 8,046	▲ 20,062	0	▲ 392		0
市	内訳		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
	支出	総支出額	17,707	33,000	30,004	29,004	29,004	100.0%	28,004
		指定管理料	17,128	33,000	30,004	29,004	29,004	100.0%	28,004
		補償金	579	0	0	0	0		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名			所管課名	
	茨木市立障害福祉センター　ハートフル			障害福祉課	
施設所在地	茨木市片桐町4番26号				
指定管理者	(社福)大阪府障害者福祉事業団		指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日	
設置目的 及び 選定理由	【設置目的】 障害者に対して相談、訓練、文化、情報等の機会のより良い提供や障害者の地域社会での自立生活の増進及び福祉の向上 【選定理由】 類似施設における実施実績が豊富であり、蓄積されたノウハウを生かし、様々な地域住民参加型交流事業や啓発事業など、障害者との交流・協働を目的とした事業について提案がなされているため。				
施設概要	敷地面積	2303 ㎡		延床面積	4256 ㎡
	竣工年月	平成8年3月		改修年月	-
	主な実施事業	生活介護事業、地域生活支援事業、入浴サービス、講座、研修及び啓発に関する業務、貸室事業			
	主な自主事業	福祉情報収集・公開、市民芸術の促進・支援			
	部屋・設備	事務室(1室)大会議室(1室)、会議室(3室)、和室(1室)、音楽室(1室)、OA室(1室)、調理実習室(1室)、多目的訓練室(1室)、入浴室(1室)、更衣室(2室)、交流室(1室)、地域活動支援センターⅡ型(3室)、生活介護(3室)			
	目的外使用 備考	自動販売機置場(1.80㎡) 中央保健福祉センター(156.87㎡)			
運営状況	利用時間	午前9時から午後9時30分			
	定休日	月曜日、祝日、12/29から1/3まで			
	年間利用日数	301日			
	備考	-			
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制		指定管理料の支払い
	有料		利用料金制		有
第6次 総合計画 関連取組	章	1	ともに支え合い、健やかに暮らせるまち		
	施策	3	障害者への支援を推進する		
	取組	3	障害者の社会活動への参加促進		

2 利用状況について

年間 利用 数	指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	地域生活支援事業利用者数	延利用者数/(定員×開所日数)の月平均	延利用者数	1,678	1,490	1,446	1,417	1,500	1,873
			稼働率	13.7%	12.2%	11.3%	11.3%	12.0%	15.0%
	入浴サービス利用者数	-	延利用者数	1,838	2,377	2,433	2,369	2,500	2,470
				稼働率	-	-	-	-	-
				延利用者数	2,103	2,583	2,671	3,061	2,825
				稼働率	42.7%	52.7%	53.2%	61.2%	56.5%
									66.1%

3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理者	支出	総支出額	161,056	167,347	172,873	174,378	191,000	109.5%	175,252
		人件費	82,082	77,428	78,561	83,114	94,269	113.4%	83,988
		報償費	2,567	2,800	2,622	2,550	3,209	125.8%	2,550
		消耗品費	7,144	5,702	6,433	2,100	5,320	253.3%	1,200
		光熱水費	8,081	7,431	8,731	9,446	8,746	92.6%	9,446
		修繕料	2,451	2,616	3,344	2,100	5,968	284.2%	2,100
		手数料	2,832	2,102	2,103	2,119	2,221	104.8%	2,119
		委託料	38,500	49,409	50,841	51,269	52,842	103.1%	51,269
		その他経費	17,399	19,859	20,238	21,680	18,425	85.0%	22,580
	収入	総収入額	171,002	177,075	180,825	174,678	200,941	115.0%	175,552
		指定管理料	130,316	129,655	129,655	130,666	130,666	100.0%	130,666
		事業費等収入	38,966	45,656	49,329	42,198	68,414	162.1%	43,053
		利用料等収入	865	1,011	1,071	927	1,187	128.0%	946
		その他	855	753	770	887	674	76.0%	887
	収入—支出		9,946	9,728	7,952	300	9,941	3313.7%	300
自主事業	支出	総支出額	0	300	300	300	300	100.0%	300
		総収入額	0	0	0	0	0		
		収入—支出	0	▲ 300	▲ 300	▲ 300	▲ 300	100.0%	▲ 300
	【全体】収入—支出		9,946	9,428	7,652	0	9,641		0
市	内訳		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
	支出	総支出額	130,436	129,655	129,655	130,666	130,666	100.0%	130,666
		指定管理料	130,316	129,655	129,655	130,666	130,666	100.0%	130,666
		補償金	120	0	0	0	0		0
	収入	総収入額	745	743	751	1,748	1,673	95.7%	1,756
		目的外使用料	690	690	690	807	797	98.8%	807
		自動販売機電気使用料	55	53	61	941	876	93.1%	949

かしの木園における利用者等について

1 就労移行支援事業（令和 8 年 4 月 1 日時点、契約者数 16 人）

(1) 利用者の年齢層について

年代	人数
10 代～20 代	7 人
30 代	1 人
40 代	5 人
50 代以上	3 人

(2) 利用者の障害種別について

	身体障害	知的障害	精神障害	難病
人数	0 人	2 人	14 人	0 人

(3) 利用者の障害支援区分について

	なし	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6
人数	14 人	0 人	2 人	0 人	0 人	0 人	0 人

(4) 利用者の利用年数について

利用年数	人数
6 か月未満	6 人
6 か月以上 1 年未満	4 人
1 年以上 1 年 6 か月未満	3 人
1 年 6 か月以上 2 年未満	1 人
2 年以上	2 人

(5) 訓練内容

軽作業、P C 作業、施設外就労、グループワーク、企業実習、企業見学 等

(6) 令和5年度～令和7年度に退所された方の退所理由

理由	人数
一般就労	28 人
他のサービスに移行	就労移行事業所 1 人
	A型事業所 2 人
	B型事業所 0 人
	生活介護 0 人
	その他 0 人
転出・死亡	0 人
その他（※）	5 人

※在宅等

2 就労定着事業（令和8年4月1日時点、契約者数8人）

(1) 利用者の年齢層について

年代	人数
10代～20代	2 人
30代	2 人
40代	3 人
50代以上	1 人

(2) 利用者の障害種別について

	身体障害	知的障害	精神障害	難病
人数	0 人	2 人	6 人	0 人

(3) 利用者の障害支援区分について

	なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
人数	7 人	0 人	0 人	0 人	0 人	1 人	0 人

(4) 利用者の利用年数について

利用年数	人数
1 年未満	2 人
1 年以上 2 年未満	3 人
2 年以上 3 年未満	3 人

(5) 支援内容

定期面談、職場訪問 等

(6) 令和 5 年度～令和 7 年度に退所された方の退所理由

理由	人数	
退職	5 人	
他のサービスに移行	就労移行事業所	3 人
	A型事業所	0 人
	B型事業所	1 人
	生活介護	0 人
	その他	0 人
転出・死亡	0 人	
その他（※）	1 人	

※転職

3 自主事業

(1) 就労チャレンジ事業

就労継続支援B型事業所等の利用者、市庁内実習体験者、スマイルオフィスの利用者、市内相談機関からの希望者に、就労準備性の確認や就労準備性の向上、また就労意欲の向上を目的とした実習を行う。

(2) ICT テレワーク事業

PC を活用した WEB ページ、ホームページデザイン、DTP、簿記などの知識・技術の習得、SPIS を活用した体調管理や業務管理など、企業オフィス・在宅の双方で必要となるビジネスマナーや職務遂行能力を高め、在宅・短時間就労を含む就職機会の拡大を図る。

(3) ジョブコーチ支援事業

就労後安定した職業生活を送って頂くため、就労定着支援事業(障害福祉サービス)を受けることのできない方や重点的な支援が必要な方に訪問型ジョブコーチによる支援を提供する。

(4) 中小企業支援事業

中小企業を中心に訪問活動を行い、障害者雇用の拡大の為、雇用経験のない企業や雇用を行っている企業等に対して、課題解決につなげるために、セミナーの実施、相談窓口として定期的な相談会等を開催する。また、企業と福祉機関の交流の場を増やし、それぞれの立場の理解を深め障害者雇用の拡大を図る。

(5) 就労アセスメント事業

障害者や働くことに困難を抱える方(難病の方、生活困窮者など)が安心して働くことに挑戦できる茨木市を目指し、就労支援機関の就労支援技術の向上を目的に研修・講演会や事例検討会の実施、就労支援機関の交流による支援ノウハウ提供・共有を行う。

(6) 各種イベント事業

利用者、家族、地域住民との交流の場として下記のイベントを開催します。

(7) 就労選択支援

障害福祉サービスにおける就労選択支援の指定を受け、本事業の要綱に沿った支援を行う。

施設利用状況について

1 図面
別紙参照

2 利用状況について

(1)事務室（図面番号①・③・⑤）

図面番号①の事務室では、指定管理業務全般の事務が実施されている。

図面番号③の事務室では、管理栄養士や一部自主事業の事務が実施されている。

図面番号⑤の事務室では、主に自主事業の事務が実施されている。

(2)相談室（図面番号②）

就労移行支援、就労定着支援の利用者や企業担当者の面談で使用されている。利用者には就労に関することや生活面での相談、企業担当者には雇用管理に関する相談に乗り、不安や課題の解決に向けた話し合いを行っている。

(3)訓練作業室（図面番号④）

就労移行支援の基礎訓練を実施する部屋と使用され、所内実習や各プログラムが実施されている。パソコンによる実習やスキル獲得のプログラムも行われている。

(4)食堂・厨房（図面番号⑥）

最大 30 名ほどが利用できる食堂があり、調理室が隣接されており直接配膳できる状態になっている。窓際には 1 人で食事がとれる席も用意されていて、1 人で昼食を食べたい方にも配慮がなされている。厨房を就労移行支援の利用者の実習場所として利用していることもある。

(5)女子更衣室（図面番号⑦）

図面の右側の更衣室は調理員が使用しているが、左側の更衣室は物置として使用している。

(6)休養室・和室（図面番号⑧・⑩）

利用者の休憩だけでなく、面談等にも使用されている。

(7)作業室（図面番号⑨）

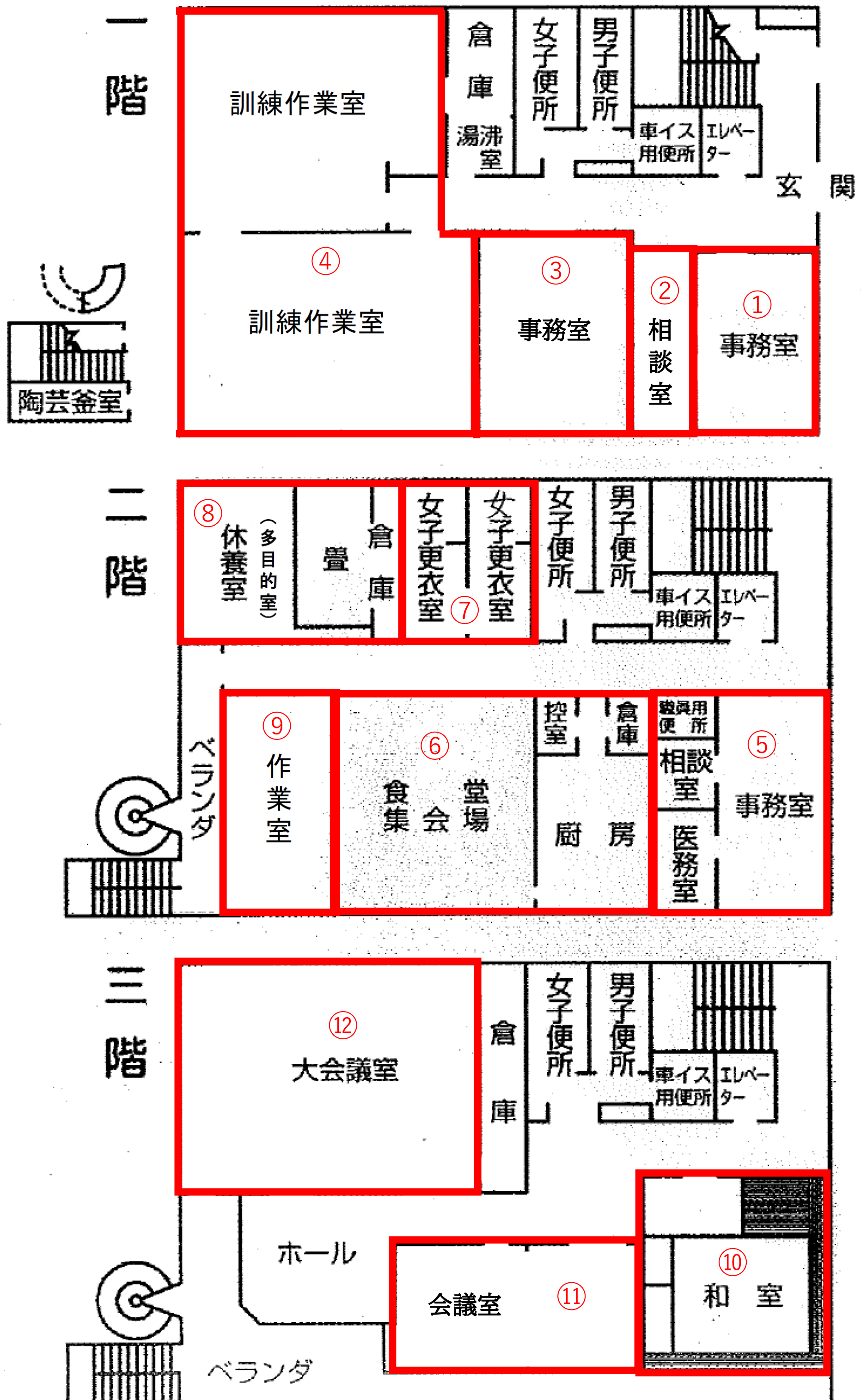
就労移行支援で使用する資材等の置き場として使用されている。

(8)会議室（図面番号⑩）

職員会議や利用者の面談のほか、企業支援の面談等の応接室として使用されている。

(9)大会議室（図面番号⑪）

主に自主事業の中小企業支援事業で使用され、障害者の雇用経験のない企業向けや障害者雇用に関する課題解決のためのセミナーを実施し、企業と福祉機関の交流の場としている。地域の障害福祉事業所の就労支援スキル向上のための研修やセミナーも実施している。



かしの木園における要望・満足度調査について

1 各項目回答率

別紙参照（指定管理者候補者選定委員会（モニタリング）資料より抜粋）

2 職員・接遇について

- ・優しく指導いただけたこと、感謝しています。
- ・支援のおかげで、仕事をする活力がわいてくる。
- ・馬が合わない職員がいる。
- ・やりたいことが否定される。

3 設備に関すること

- ・パーテーション等、プライバシーに関する環境整備をしてほしい。
- ・1階トイレ女子トイレの水圧が弱いので少し強くしてほしい。
- ・お手洗いの洗面と床の蓋に不満がある。

4 その他サービスに関する意見

- ・給食のおかずから揚げを多くしてほしい。

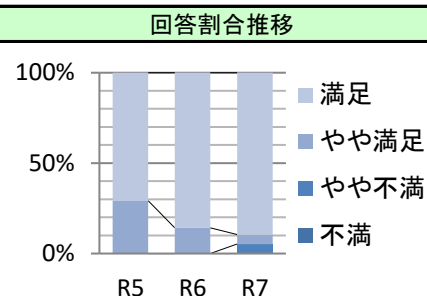
満足度調査等の中でかしの木園に関する内容は上記のとおりです（全文表記ではなく、いくつかの意見をまとめたり、概要を記載したりしています。）。

③アンケート実施結果

参考資料 2

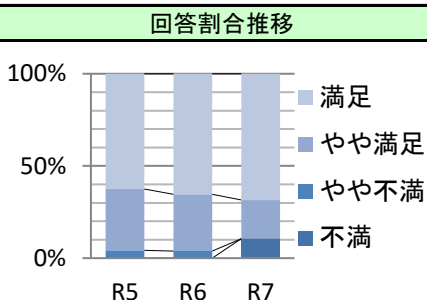
職員のあいさつについての満足度

	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満
			回答数	回答数	回答数	回答数
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合
1	現指定管理者 R7	19	17	1	1	0
			89%	5%	5%	0%
	現指定管理者 R6	28	24	4	0	0
			86%	14%	0%	0%
	現指定管理者 R5	24	17	7	0	0
			71%	29%	0%	0%



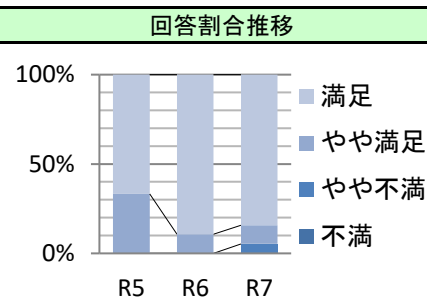
職員の親身な対応についての満足度

	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満
			回答数	回答数	回答数	回答数
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合
2	現指定管理者 R7	19	13	4	0	2
			68%	21%	0%	11%
	現指定管理者 R6	26	17	8	1	0
			65%	31%	4%	0%
	現指定管理者 R5	24	15	8	1	0
			63%	33%	4%	0%



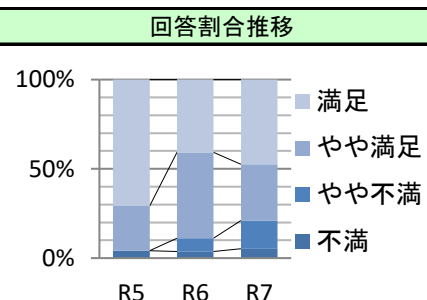
職員の身だしなみについての満足度

	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満
			回答数	回答数	回答数	回答数
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合
3	現指定管理者 R7	19	16	2	1	0
			84%	11%	5%	0%
	現指定管理者 R6	28	25	3	0	0
			89%	11%	0%	0%
	現指定管理者 R5	24	16	8	0	0
			67%	33%	0%	0%



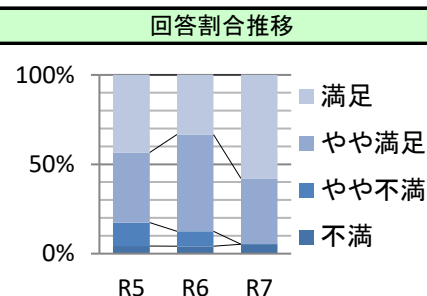
利用者からの相談のしやすさへの満足度

	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満
			回答数	回答数	回答数	回答数
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合
4	現指定管理者 R7	19	9	6	3	1
			47%	32%	16%	5%
	現指定管理者 R6	27	11	13	2	1
			41%	48%	7%	4%
	現指定管理者 R5	24	17	6	0	1
			71%	25%	0%	4%

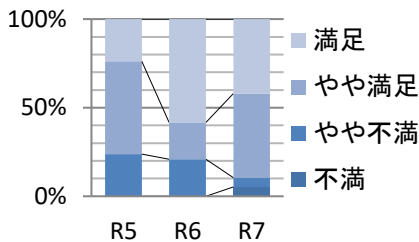


施設内の清潔・安全面への満足度

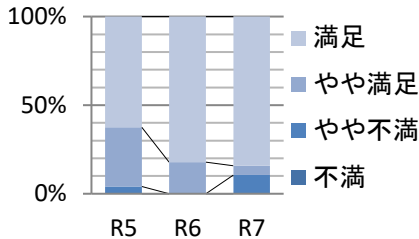
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満
			回答数	回答数	回答数	回答数
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合
5	現指定管理者 R7	19	11	7	0	1
			58%	37%	0%	5%
	現指定管理者 R6	24	8	13	2	1
			33%	54%	8%	4%
	現指定管理者 R5	23	10	9	3	1
			43%	39%	13%	4%



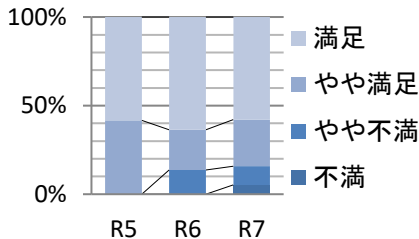
設備等の使いやすさへの満足度

6		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	19	8 42%	9 47%	1 5%	1 5%		
	現指定管理者	R6	24	14 58%	5 21%	5 21%	0 0%		
	現指定管理者	R5	21	5 24%	11 52%	5 24%	0 0%		

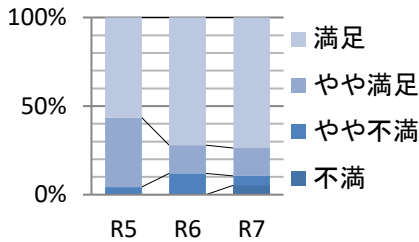
職員の言葉遣いに対する満足度

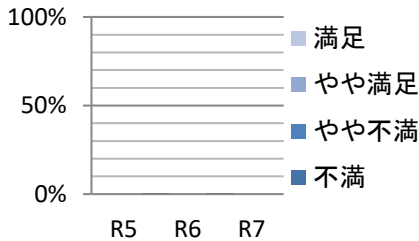
7		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	19	16 84%	1 5%	2 11%	0 0%		
	現指定管理者	R6	28	23 82%	5 18%	0 0%	0 0%		
	現指定管理者	R5	24	15 63%	8 33%	1 4%	0 0%		

企業実習時の相談・支援の満足度

8		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	19	11 58%	5 26%	2 11%	1 5%		
	現指定管理者	R6	22	14 64%	5 23%	3 14%	0 0%		
	現指定管理者	R5	24	14 58%	10 42%	0 0%	0 0%		

就職活動に関する支援の満足度

9		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	19	14 74%	3 16%	1 5%	1 5%		
	現指定管理者	R6	25	18 72%	4 16%	3 12%	0 0%		
	現指定管理者	R5	23	13 57%	9 39%	1 4%	0 0%		

10		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7							

参考資料 3

就労移行支援等における実績状況等について

(※令和 8 年度第 1 回茨木市障害者施策推進分科会資料「障害福祉計画（第 7 期）の取組状況等について」から抜粋）

3 日中活動系サービス

サービス種別	単位	障害種別	令和 5 年度			令和 6 年度			令和 7 年度		
			見込量	実績値	進捗率	見込量	実績値	進捗率	見込量	実績値	進捗率
就労移行支援	月平均利用者数【人/月】	身体障害者	10	6	60%	7	7	100%	7	12	171%
		知的障害者	23	17	74%	25	17	68%	27	13	48%
		精神障害者	79	67	85%	88	69	78%	93	79	85%
		合 計	112	90	80%	120	93	78%	127	104	82%
	月平均利用日数 総数【人日/月】	身体障害者	178	103	58%	126	145	115%	132	199	151%
		知的障害者	381	287	75%	410	291	71%	428	235	55%
		精神障害者	1,346	1,138	85%	1,474	1,101	75%	1,548	1,274	82%
		合 計	1,905	1,528	80%	2,010	1,537	76%	2,108	1,708	81%
	定員数【人】		－	92	－	105	92	88%	110	79	72%
就労定着支援	月平均利用者数【人/月】		57	61	107%	57	65	114%	59	44	75%
	市内指定事業所数【箇所】		－	5	－	6	5	83%	7	5	71%

＊月平均利用日数総数＝「月間の平均利用人員」×「1 人当たりの月平均利用日数」

障害者就労支援センターかしの木園についての意見票

本意見票にご記入、もしくは、メール等にご意見をご記入いただき、令和8年8月14日（金曜日）必着で障害福祉課宛てにご回答いただきますようお願いいたします。

なお、本意見票のデータを希望される方は、障害福祉課Eメールアドレス（syogaifukushi@city.ibaraki.lg.jp）宛にその旨、ご連絡をお願いします。

論 点	市として確認したい事項	ご意見または、会議で確認したい事項等
市立障害者施設として担うべき役割について	①現在、かしの木園の機能は、障害者、障害関係団体等のニーズ等に合致しているか（指定管理料に見合う内容かも含めて）。	
	② ①を踏まえ指定管理事業（就労移行支援・就労定着支援）は、市内のニーズとサービス量から見て市による実施かつ市立施設でなければ実施困難であるか。また、指定管理者が自主事業として実施する事業の公的意義をどのように捉えるか（民間事業者の代替可能性も含めて）。 ※市内のニーズとサービス量については、資料2－1 参照	
	③建物としてのスペースや機能を十分に活用しているか。活用余地があるなら、こういった活用方法か。	
「障害者就労」としての役割について	市立障害者就労支援施設として、今後、かしの木園が担うべき役割（サービス）について何が考えられるか。また、こういったことに期待するか。	

回答・問い合わせ先
茨木市福祉部障害福祉課
担当：井本、小林
〒567-8505
茨木市駅前三丁目8番13号
電 話：072-620-1636（直通）
F A X：072-627-1692
E-mail：syogaifukushi@city.ibaraki.lg.jp